

新潟県

公民館たより

12

December 2024

No.834



TOPICS

トピックス

関東甲信越静公民館公民館研究大会 新潟大会を上越市で開催

令和6年11月7日(木)8日(金)に第46回全国公民館研究集会、第64回関東甲信越公民館研究大会新潟大会、第74回新潟県公民館大会を上越市の上越文化会館を主会場に開催しました。

県内各市町村の代表公民館長などで構成する実行委員会や上越地域3市の職員の皆様の大変な張り力で、様々なアイデアに富んだ新潟県らしい大会になったと考えています。その甲斐もあり、大会に550人の参加者からお集まりい



受付とお弁当配布



主会場の上越文化会館

ただ、盛況かつ好評のうち大会を終えることができませんでした。写真を交えてその様子をお伝えします。

1 第74回新潟県公民館大会

(11月7日 10:30~11:00)
新潟県公民館連合会の永年勤続表彰者をメインに開催しました。

正規職員以外の公民館職員や公民館運営審議委員などと10年以上お勤めの方を表彰する制度で、今年には県内29名の方が受賞されました。



受賞者代表系魚川市の利根川秀富さんが謝辞



県公連長谷川明寿会長から授与

2 お昼の様子

第64回関東甲信越静公民館研究大会新潟大会

1,000円で注文販売した上越はかつまいは、上越市の公民館講座として公民館利用者の方の知恵が詰まったレシピを地元業者が製品に仕上げました。



上越ばかうまい弁当 (1,000円)



上越地域3市の物品販売



憩いの場、会食会場

3 全体会

その1 アトラクション

糸魚川市の小竹勇生山社中演奏一が披露されました。後の郷土に根付き受け継がれてきた伝統芸能を鑑賞するこの関フロ公民館大会のスタートを切る事ができました。



三味線演奏と藝女唄の披露



肩を借りながら客席から入場



お弁当ができるまでのチラシも

3 全体会 その2 開会行事
 (11月7日 13:25~14:15)
 開会のことばの後、国歌斉唱、来賓紹介、主催者あいさつ、歓迎のことば、祝電披露、表彰式、公民館の歌斉唱が行われました。

● **開会のことば**
 波塚一朗 副実行委員長



● **主催者あいさつ**
 中西彰 全公連会長



● **主催者あいさつ**
 長谷川明寿 実行委員長



● **祝辞 文部科学省**
 榎木奨悟 課長補佐



● **祝辞 新潟県教育委員会**
 坪川孝子 教育次長



● **歓迎のことば**
 中川幹太 上越市長



全国公民館連合会表彰

① **優良職員表彰**
 公民館職員として、地域社会の振興、社会教育活動の推進に努力した功績が顕著である方を表彰しており、5名が受賞されました。

② **永年勤続職員表彰**
 公民館職員として、通算15年以上勤め、他の模範となりうる活動をしたと認められる方を表彰しており、30名が受賞されました。

③ **功労者表彰**
 正会員の役員、または、それに準ずる顕著な役割を担ったと認める者として、多大なる貢献をした方を表彰しており、2名が受賞されました。

関東甲信越 公民館連絡協議会表彰

継続又は通算5年以上本会役員の職にある者、もしくは、その功績が他の模範となるべき方を表彰しており、1名が受賞されました。

を表彰しており、1名が受賞されました。



全公連優良職員表彰(5名)
 弥彦村公民館長 堀隆行様などが受賞



全公連永年勤続職員表彰(30名)
 糸魚川市上南公民館長 伊藤幸雄様などが受賞

3 全体会 その3 基調講演・トークセッション
 (11月7日 14:20~16:10)

(1) **基調講演 講師 千葉大学 名誉教授 長澤 成次 氏**
 演題 「公民館のチカラ、未来につなぐ、未来をつくる公民館」

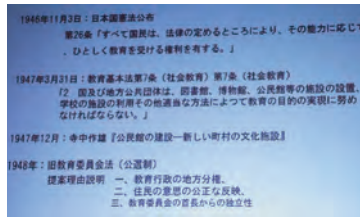
まず、新潟県の公民館とのつながりをお話しされるなど、親しみのある内容からスタートし、以下の4点についてプロジェクト・タワーを使い分かりやすくお話しされました。

- ① 時代の転換期にあらためて公民館の原点と法制度を確かめる
- ② 地域・自治体に根差した社会教育・公民館の再定位

への努力のひろがり
 ③ 社会教育・公民館をめぐる国の動き
 ④ 未来につなぐ、未来をつくる公民館のチカラ
 最後に2日目の分科会の実践発表から学ばれた公民館のチカラに、ついでにお話しされた、とても充実した内容のご講演でした。



講師の長澤成次氏



画面や資料を用意してもらい視覚にも訴える講演

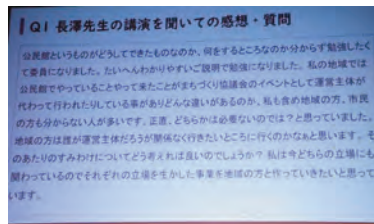
(2) **トークセッション 「私からつくる私たちの未来の公民館」**
 長澤 成次さん × 角野 仁美さん × 司山園美さん

休憩時間に参加者から「長澤先生の講演を聞いての感想・質問」と「あなたが考える未来の公民館とは」のアンケートをスマートフォンで取り、その解答や角野さんと司山さんの日ごろの活動報告を中心に、話し合いが進められました。

また、ICTの活用により、会場からの質問や意見を画面に表示しての話し合いは新鮮で、未来の公民館のテーマにかかわるアイディアだと好評でした。



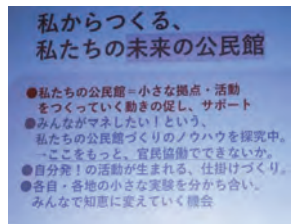
新潟県の参加者など会場から活発に質問や意見が



会場からの感想・質問も画面に表示



角野さんが実践発表アンケート調査の確認も他の2人で同時進行



角野さん、司山さんの実践発表と未来の公民館についてのお話し

3 全体会 その4 閉会行事
(11月7日 16:15~16:30)

大会アピール 全員で確認
辻村理恵 副実行委員長



大会旗引継ぎ

新潟県 長谷川会長から
埼玉県公民館連絡協議会
久保田会長に



次期開催県あいさつ

埼玉県 久保田秀至 会長



閉会のことば

井浦智明 副実行委員長



全体会、情報交換会の
司会は上越市生まれの
司山園美さん

1日目は今年初めての冬型の
天気、外は強い風と雨の日でし
た。そんな中、外で交通整理の
人、玄関近くでの受付の人、ス
テージ裏で場面展開にかいがい
しく動く人、パソコンに向かっ
てスムーズな進行をサポートす
る人など、人目に触れないとこ
ろで多くの役員の方々に支えら
れた大会でした。

4 情報交換会

(11月7日 18:30~20:30)

上越市の結婚式場テュオ・セ
レソンで、168人の参加者で盛大
に情報交換会が開催されました。



上越市に皆さんが
そろいの法被で受付



長谷川実行委員長
あいさつ



文科省榎木課長補佐乾杯の発声



新米4種食べ比べや地酒飲み比べが講評



「上杉おもてなし武将隊」のかけ声で閉会

5 分科会 上越市内の5会場

(11月8日 18:30~20:30)

第1分科会「ICTと公民館」
第2分科会「人口減少社会に
おける公民館」
第3分科会「学校と公民館」
第4分科会「これからの公民
館」
第5分科会「ひとづくり・地
域づくりと公民館」
各都県1人(新潟県2人)の
10人が各分科会2つの発表を行
い、活発な質疑応答、助言者よ
る助言や提言があり、各分科会
とも充実した話し合いが行われ
ました。分科会の責任者・司会



会を支えてもらった上越市などの皆さん



第1分科会発表者 村上市藤井主任

などの役員は新潟県内の皆さん
が務めました。
分科会ことにまよりの会を行
いた。大会の公式日程を終了しま



第2分科会 弥彦村堀館長と白井主事

6 「特別企画」フィルムフォーラム(希望者)

(11月8日 14:00~15:00)

講師の長澤成次氏のご厚意
で、映画「公民館」(1950年)の
映写と同氏の解説があり、オ
リンブラザに集まった約70名は
公民館の黎明期を振り返り、こ
れからの公民館活動の指針にな
る有意義なフィルムフォーラムで



大会の準備、運営に当たら
れた皆様、参加者の皆様に深
く感謝申し上げます。



和み広がるうたごえ教室 (小千谷市公民館)

月に1度の憩いの時間
それが「うたごえ教室」です。
「あらあ、久しぶり！」
「元気してた？」教室が始
まる前から賑やかな声が飛

び交います。小千谷市民会館の大きなホールで、先生のピアノの生演奏に合わせて歌うのは格別です。リズムや音程を気にすることなく、ただ気持ちよく声を出すだけ。それが自分が分らないスタイルで、自由に音楽を楽しんでいます。歌ったあとはお腹が空きますが、教室はお昼に終了です。でもお昼ご飯の心配はご無用。地元のパン屋さん「うたごえ教室の終わりの時間」に合わせて来てくれるのです。このパンを楽しみにしている参加者も少なくありません。

動していましたが、そんな折新型コロナウイルスの感染拡大によりやむなく解散。そこで公民館に相談し、「市民の学びサポート事業」で令和5年度に公民館講座として開催していただきました。定員30名のところ、あれよあれよという間に100名を超えるお申し込みがあり、本当にびっくり！現在は市の自主サークルという形で138名の仲間と楽しく活動しています。



先生のグランドピアノの生演奏に合わせて



思い思いに気持ちよく歌を歌います

視点

あらかわチャレンジ

村上市立荒川中学校

校長 西村 諭



令和4・5年度の2年間、県教育庁下越教育事務所社会教育課でお世話になり、この4月から学校現場へ戻りました。社会教育課では、公民館事業に携わり、社会教育・生涯学習の一端に触れました。下越管内の市町村や県公連事務所の皆様とのつながりは貴重であり、「学びは学校教育で完結するものではなく、生涯続いていく」ことも実感しました。

携・協働体制を構築し、人とのつながりを大切にしたい。学びづくりは、昨年度までの経験に基づくものです。教育活動の一例として、SDGsを中核とした総合的な学習「あらかわ」を紹介いたします。3年生は、荒川商工会(産)、村上市荒川支所(官)、学校(学)、まちづくり協議会(事務局)が連携する小さな産官学の取組を行っています。年度初めに、それぞれの代表者から集まっていたが、生徒が考えた学習計画

を提案します。今年度は、「特産品を使ったメニューの開発」「地域の美化活動」「フードドライブ」「イルミネーションによるまちづくり」「教育に関する調査やイベント」等の活動が、提案・実施されました。学校と地域住民が、目的を共有し、学習活動が展開されたことは大変有意義でした。特に生徒が、地域とのつながりを通して、自分たちの力で社会をよりよくできると実感をもてたことは、大きな成果であると感じて

おります。これからも「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の視点を大切にし、社会に開かれた教育課程の実現に向けて、一層努めて参ります。





しろ・くろくまちゃん



スイーツブーケ

中央公民館では例年、冬フェスタという子どもたちを対象として冬にちなんだ作品の創作活動を行うイベントをやっており、その一つの教室にケーキ作りの教室を行っておりました。

このケーキ教室は冬フェスタの教室の中で最も人気があり、申し込み開始日の5分ほどで定員に達してしまい、お断りの電話対応に追われるほどでした。

こんなにお菓子作りに興味がある子どもが多いのであれば、いっそのこと別日にお菓子作りの単独事業を行えば定員も増やすことができ、職員も事業に注力できるのではないかと考え本事業を実施することになりました。

お菓子作りは人が集まる？

子どもたちを対象とした創作活動を企画したいが何をしたら人が集まるか？

小学生の低学年の子でもできるもの・・・

面倒な作業では人が来てくれない・・・

などなど・・・そんな全ての公民館職員が抱える悩みから生まれたのがこの「こどもおかし塾」です。

はじめて

実践記録シリーズ

テーマ：こどもおかし塾

胎内市中央公民館

例年、さまざまなお菓子をアレンジして何度も試作をし、失敗しながら続けている事業です。今後多くの子どもたちが興味を持つような見た目にも味にもこだわったお菓子作りのバリエーションを広げていき、事業に味付けをしていけたらと考えています。

今年で3年目の事業で、毎年多くの子どもたちに参加してもらっていますが、当初はそれほど期待していなかった男の子の参加者が3割ほどいたことに驚いています。

やはり、男女問わず、作る楽しさと食べる楽しみの2つの楽しさを兼ね備えたお菓子作りは多くの子どもたちにとって興味があることの現れではないかと思っています。



教室のようす

新たな驚きと気づき



教室のようす

みんなが楽しい！

事業のスタイルは、身近に手に入るおかしを使って、子どもたちにホイップクリームやチョコでデコレーションしてもらい見た目もかわいく、食べてもおいしいものを簡単に作ることです。作ったお菓子は持ち帰ってお家の人にも見てもらうためラッピング方法にも工夫をしています。

それぞれ、個性あふれるお菓子ができあがっていき指導する私たちも楽しみなながら事業をすることができました。

公民館総合補償制度

公益社団法人 全国公民館連合会

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

- 1. 行事傷害補償**
全公連見舞金制度
+ 災害補償保険(公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約)
- 2. 賠償責任補償**
賠償責任保険(施設所有管理者特約、昇降機特約)
- 3. 職員災害補償**
全公連見舞金制度+傷害総合保険
【就業中のみの危険補償特約、入院保険金支払限度日数変更特約(支払限度日数180日)】

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
(お問い合わせ・資料請求先)

エコー総合補償サービス株式会社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9
TEL: 0120-636-717 (通話料無料) **FAX: 0120-226-916** (通話料無料)
 (受付時間:平日9:15から17:00まで)

■引受保険会社

損害保険ジャパン株式会社 公務文教営業部 文教室
 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-4679 (受付時間:平日9:00から17:00まで)



(SJ23-13019) 2024年1月15日作成 [2401K-0]

素顔拝見



弥彦村公民館

(弥彦村教育委員会社会教育課)

主事 白井 宏侑さん

新採用職員として、今年3年目の白井宏侑さんを紹介します。

白井さんは、1年目にスポーツ全般と図書室を担当し、2年目はスポーツ全般、今年度はスポーツ全般と文化財全般を担当しています。また、3年間社会教育委員の副担当として、委員の活動を補助しています。

現場へ出向いて、スポーツ推進委員と各種大会を企画運営し、社会教育委員とあいさつ運動や地域づくり交流会と一緒に汗を流し、委員の皆さんからも愛がられています。

まじめな性格で、頼まれたことは断らず、何にでも一生懸命取り組む姿勢に好感がもてます。また、公民館講座にも進んで参加し、多くのことを学んでいます。

新人なので来年度は部署異動かな？例え、異動しても、公民館で身に着けた企画力や人と交流する力を、異動先で発揮してくれると信じています。

「弥彦村公民館 堀 隆行記」

イベントやセミナーのノベルティに

SDGsや脱プラ取組みのPRに!

半透明

ペーパーファイル

抗ウイルス・抗菌

ランチョンマット

印刷サービス



ファイルに直接書き込み可能。
紙製なので、ファイルに直接筆記具で書き込みが可能です。



合成紙シナップス使用
シナップスは100%PET基材の合成紙です。高い耐水性、破れにくい強度、静電気防止特性は、あらゆるシーンでご満足いただけます。

紙製のため、簡単に取り組める「SDGs」「脱プラ」として、イベントでの資料配付、ノベルティとしてご活用いただけます。

東京プリント社 PODチーム
〒951-8141 新潟市中央区関新1丁目247-1番地
https://www.tprix-order.biz



インフォメーション

1 新潟県公民館連合会 第3回理事会及び 第2回評議員会について

- ① 日時 令和7年2月7日(金)
理事会 10:10～12:00 303 講座室
評議員会 13:30～16:30 303・304 講座室
- ② 会場 クロスパルにいがた (新潟市中央公民館)
- ※ ご案内は1月上旬にお出しします。

2 次回の公民館だより 「令和7年2月号」について (ご連絡とお詫び)

- ① 発行日の変更について
偶数月の25日をめどに発行していますが、2月号は2月末日または3月4日発行になる予定です。理由は毎年2月上旬に開催されている全公連主催の「全国公民館セミナー」が今回は令和7年2月19日～21日に開催されます。今年度も2人の参加者があり、その報告を掲載したいので発行日が遅れます。ご連絡をするとともにお詫びします。
- ② 掲載内容について
今回関プロ大会報告のため掲載できなかった新潟市、中越地区、下越地区の研修会や会議などの報告は次回2月号に掲載する予定です。

編集後記

関東甲信越静公民館研究大会は、上越地域をはじめ県内外の関係者の皆様のお力で好評のうちに終了しました。会場費の減免やシャトルバスの運行、職員の配置など多大なご支援をいただいた上越市ご当局及び、大会冊子への広告協賛を賜った企業・団体各位に改めて感謝申し上げます。

今回の大会では、スマホアプリを使ってアンケートを取り、その場で質問・感想をトークセッションに取り入れたり、記録集の作成にAIを活用したり、新時代に向けた大会にもなったと考えています。さらに、ベテラン、中堅、若手の力の融合が未来の公民館をつくるチカラになることを実感しました。(五井)